

KOUNAN SMILE

vol.62

2021.11

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

10月16日
古谷さん入籍
おめでとう
ございます！

第1回◆交流会(10月30日)

毎月10名ほどの社員が社長を囲み、交流。

『会社への帰属意識を高め、一体感を!』という趣旨のもと、コロナ禍でもできる飲み会を社内のリフレッシュルームで開催しました。テイクアウトの料理を食べ、ゲームをしながら、普段あまり話ができない他部署の人とも交流ができ、めっちゃ盛り上がりました^^ こうして同じ時間を共有することは大切だな〜と改めて感じました。企画準備をしてくれたリーダー陣のみなさん、ありがとうございます!うまくいくかゲームの予行練習もしてくれたとか。次月も楽しみです!



避難訓練実施しました



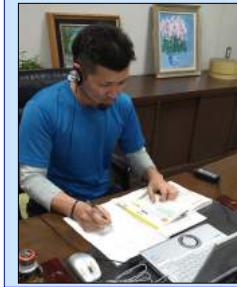
放送を合図に各工場から
集合場所に避難

消火活動中

水を入れた消火器で
的めがけて発射!

10月25日 工場管理者養成研修1回目

コロナ禍でオンライン開催となりました。工場管理者の職務と役割や現場改善、5Sなどを学び、わが社でも取り入れたいこともあったようです。課題に取り組みながらの6回シリーズのこの研修。実践しながら、ぜひ職場改善につなげてほしいと思います。



10月13日 プチランチ女子会

育休中の西下さんが1歳の子どもさんと来社! お弁当とモンブランケーキを食べながら楽しい時間を過ごしました。一緒に働く日を楽しみにしていますが、今は子どもとのかけがえのない時間を大切に過ごしてくださいね。



楽しかったね
また来てね

10月30日 研修 (株)カインシ主催

「人の行動原理を楽しく理解する」をテーマに3時間の研修を全社員で受けました。牧野さんの研修はとてわかりやすく、身構えていた(笑)社員の頭と心にもスッと入ったようです。全社員で共通言語を持つことで、これから始まる1年間のリーダー育成研修の強い味方になるはずですよ。



HAPPY BIRTHDAY 11月
森田 直樹 1日
掃除の白川さん

未来を創るリーダーシップセミナー 10月14日

9月に3名の社員が受講したブロック主催の研修に2名が受講。「9:30-18:00と長丁場でしたが、時間を忘れるほど楽しい雰囲気を受講できました。これをリフレッシュルームのおかげでしょうか。休憩中もくつろぐことができ快適にオンライン受講できました」(受講者の声)



只今休憩中

コロナ禍でオンラインが多い昨今、わが社にリフレッシュルームがあるのは心強いですね!



ポカポンゲーム
江南ラミネート
VS 大王製紙

YouTube
見てね



「カツ社長がゆく」の巻

10月8日に「品質保証会議」を実施しました。内容は、2021年7月から9月の3ヶ月間のクレーム状況報告、是正処置報告書の内容の報告と共有、検品作業一覧表の報告と共有、内部監査の結果の報告などです。クレーム発生件数は5件。そのうち4件が原材料のクロス由来のもの、1件が外注の断裁加工時の異物でした。外注の断裁加工時の異物については、茶色く薄いOPPテープが製品に混入しており、そのテープは自社では使用していないテープであったため原因を特定するのに大変苦労しましたが、宗石君が外注加工所に足しげく通い断裁機をよく観察し先方と細かく打ち合わせをしたことにより、断裁加工機のベルトコンベアーに使用していた茶色いテープが剥がれて製品に混入したことが原因だとわかりました。早速、テープを摩擦に強く破断しにくい厚手のニトフロンテープに取り換えることで再発防止対策を行うことができお客様にも了承して頂くことができました。クレームが発生してしまっことは残念ですが、このように再発防止をしっかりとってきたことは素晴らしいと思います。前回の7月の品質保証会議では印刷品の紙クロスのカールクレームの対策について話し合いましたが、こちらも当初はクロスの品質が悪いとどうしようもないと諦めかけていましたが、再度知恵を絞り、印刷するときに今までの反対の面に印刷し、紙にカールと反対の巻き癖をつけたら、ラミネート加工の条件の見直しをすることによって今ではカールの少ない製品を納入できるようになりました。お客様からも合格という声をいただくことができました。お客さんからも嬉しかったですね。このように発生した事には必ず原因があります。クレームを受けると正直なところ私も社員の間でも気が重くなるかと思ったり落ち込んでしまっている方が、そこで挫折しにっかりとクレームの内容を受け止めて加工工程を見直し原因を特定し一つ一つ改善していくことが大切で、それがお客様の信頼回復にもつながり、会社の成長にもつながると思っています。

長にもつながると思います。次に、この3ヶ月間の検品作業について議論しました。原材料や製品に不良が発生した場合に仕上げ直しを行って不良部分を除去し良品の3ヶ月間の検品作業の合計は168540m、時間にして16550分ありました。そのうち本来であれば必要がない検品作業は8910m、950分でした。約16時間、まるまる2日間分も不必要な作業に時間を費やしているという驚くべき結果でした。要因としてはポリ割れ、耳巻き込み、クロス不良の3つが多く、その割合を占めており、その検品作業に多く時間が費やされ多くの無理・無駄が発生しています。しかし、逆に考えれば、この3点を改善できればその分の売上・利益も改善できる宝の山だということも言えます。社員の皆さんにはポリ割れ、耳巻き込みをどのようになら減らして出さなくて工夫してほしいと思います。またクロス不良については、クロスメーカーさんに随時不良の内容を連絡して改善を行ってほしいと要望しておりますが、大変な作業が発生し大きな負担がかかっていることを認識していただくとともに、コロナが落ち着いたら訪問して少しでも良い品質になるように打ち合わせをしていきたいと思います。クロスメーカーの皆様ご協力よろしくお願致します。

最後に、日々の加工細をまとめて詳細な資料を作ったいただいた品質管理推進室の坂川さん、相川さん、ありがとうございました。また、お話をいただいた資料を活用することが出来れば、江南ラミネートにとって宝物になります。この資料をもとに社員同士で話し合ったり、どうしたら改善できるかを考え、試行錯誤することが自分自身のスキル向上にもつながることは間違いなく、有効に活用してほしいと思います。各部署の責任者の方々はそのような関連な意見交換ができる場づくり、雰囲気作りをお願いいたします。高品質が江南ラミネートの代名詞になるようにみんなで頑張ってくださいませ!

MY FAVORITE is...

鎌倉侑也
サッカー

MY FAVORITE is...

峰森博文
競輪

兄がサッカーをやっていて自分もやってみたくて、5歳の時から始め、膝をケガする25歳まで打ち込んでいました。現役時代色々なポジションを経験してきたけど、主にゴールが一番近いフォワードというポジションを任されてきました。今はスポーツ復帰するために手術をして、リハビリと筋トレをしています。そんな中で少しでも食事による健康管理に興味が出てきたので、食事を意識して生活するようにしています。食事を少し変えるだけで痩せたり疲労回復効果があったり、病気を防ぐことができるので、リハビリの合間に食事面もたまに勉強しています。今は軽くボールを蹴ったり、ランニングとかも出来るようになったので、サッカーの復帰とマラソン大会にも出てみたいと思っています。一日おきにランニングをするのも最近では趣味になりつつあります。

私が好きなのはオリンピック競技の競輪ではなく、公営ギャンブルの方の競輪です。競輪は通常だいたい9人で走ることが多く、その中で3人1組のチームを作って走ります。競輪用語で『ライン』と言います。なぜラインを作るかというと、仲間を作って走る方が有利だからです。自転車の最大の敵は風です。風の抵抗を少なくするため一列にラインを作って走ります。この時一番若い人が先頭で風の抵抗を受けながら走ります。なぜなら体力があるからです。しかし後の人も役割があります。後方から追い抜こうとしてくる別のチームを身体を張ってけん制します。役割分担して走るのが競輪の面白い所です。またチーム作りにも特徴があります。それは同じ県や同じ地域の人と組みます。例えば愛媛県出身の人は愛媛や香川、徳島高知の人と組むのです。なかなか勝てませんが、楽しいです。